

折に触れ 四字熟語

NO. 105 『暮雲春樹』 ぼうん しゅんじゅ

< 意味 > 遠くに離れている友を思う情のこと。

< 出典 > 「杜甫」『春日李白りはくを憶おもう』

読み下し：『・・・渭北春天の樹、江東日暮の雲・・・』

通 釈：今私は渭北にあって春の芽吹いた樹木を見ながらあなたを思っていますが、あなたも江東にいて日暮れの雲を眺めて私のことを思っていることでしょう。

語 釈：「渭北」は黄河の支流の一つ渭水の北の意。「暮雲」は夕暮れの雲の意。「春樹」は芽吹いた春の樹木の意。

一 言：春シリーズ その7

まだまだ春を感じる暖かさはありませんが、テレビの気象予報では、もう桜の開花予想がいろいろ取りざたされています。

参照文献：三省堂「四字熟語辞典」